

俳画絵手紙教室

ハーバリウム教室



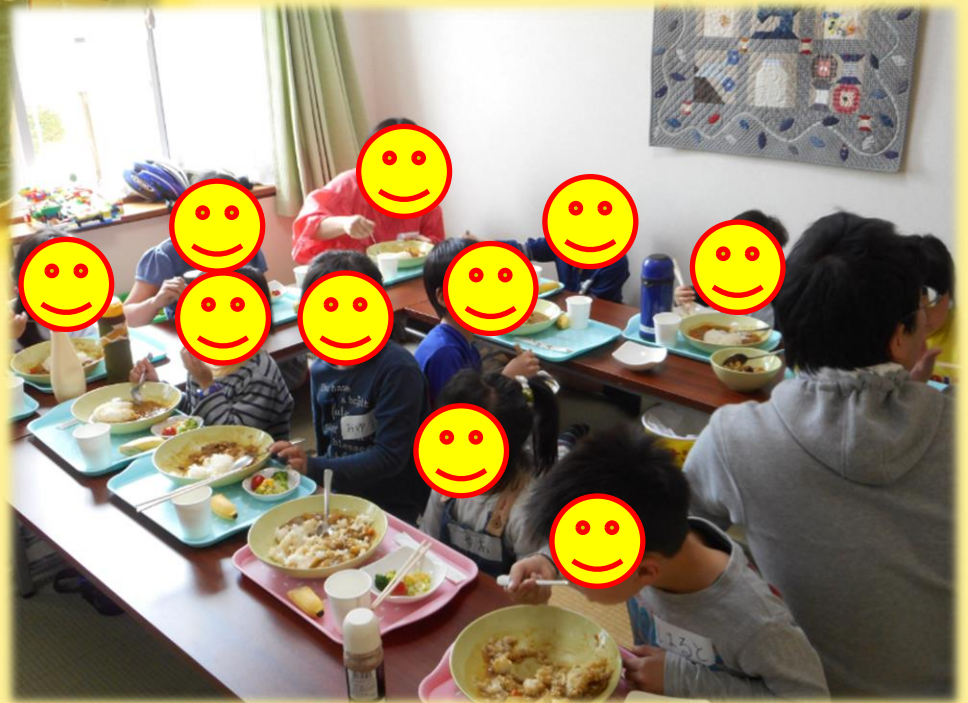
はじめての水墨画



地域食堂



子ども食堂



地域

老人会

自治会

ボランティア

しらさぎ夢テラス

民生委員

地域福祉課

大阪府立大学
ボランティア
サークル

社会福祉協議会

地域課題として

- ① 団地世帯の益々の高齢化、独居高齢世帯の増加。
- ② ちょこっとヘルプなどの、インフォーマルなサービスの限界。
人材・ヘルプ内容などなど。
- ③ 健全な事業所運営。



しらさぎ夢テラスに求められる役割とは…

- ① くつろぎ・ふれあい・安心拠点として、これまで以上のカフェ・サロン・その他の充実。
- ② 団地生活を支える機能・サービスの充実。
- ③ 顔の見える関係だからこそできる、安心サービス・支援。
- ④ 児童期・青年期・壮年期・高齢期をつなぐ役割・活動など。



高齢者を取り巻く状況

高齢者数、要介護等認定者数などの状況

- 堺市の高齢者数は、2017年9月末時点で23万人を超え、高齢化率は27.4%で上昇を続けています。今後も高齢化は更に進み、特に、75歳以上の後期高齢者が増加していくものと見込まれます。
- 要介護等認定者数は、2017年9月末時点で約5万2千人、認定率（高齢者人口に占める割合）は22.3%となっており、今後も増加が見込まれます。
- 認知症高齢者[※]の数は、2017年9月末時点で約3万2千人、認知症有病率（高齢者人口に占める割合）は13.7%となっており、今後も増加が見込まれます。[※]要介護認定調査時に日常生活自立度1以上と判定された方
- 要介護等認定者数の増加や介護保険サービス利用者数の伸びなどにより、介護保険事業費は増加を続けており、今後もさらに増えていくものと見込まれます。

〔高齢者数の推移〕



〔介護保険事業費[※]の推移〕



〔要介護等認定者数の推移〕



〔認知症高齢者数の推移〕



堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画とは

- 位置づけ
 - ・高齢者施策を総合的に推進するための計画として、老人福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定したものです。
 - ・団塊の世代が全て75歳以上となる2025年を展望し、地域包括ケアシステムの構築及び深化・推進をめざす計画です。
- 計画期間
 - 2018（平成30）～2020（平成32）年度（3年額）

高齢者の意識

- 現在の住まいで住み続けることを希望する方が多く、7割を超えています。
- 介護が必要になった場合、自宅で介護を受けたいという方が半数以上となっています。



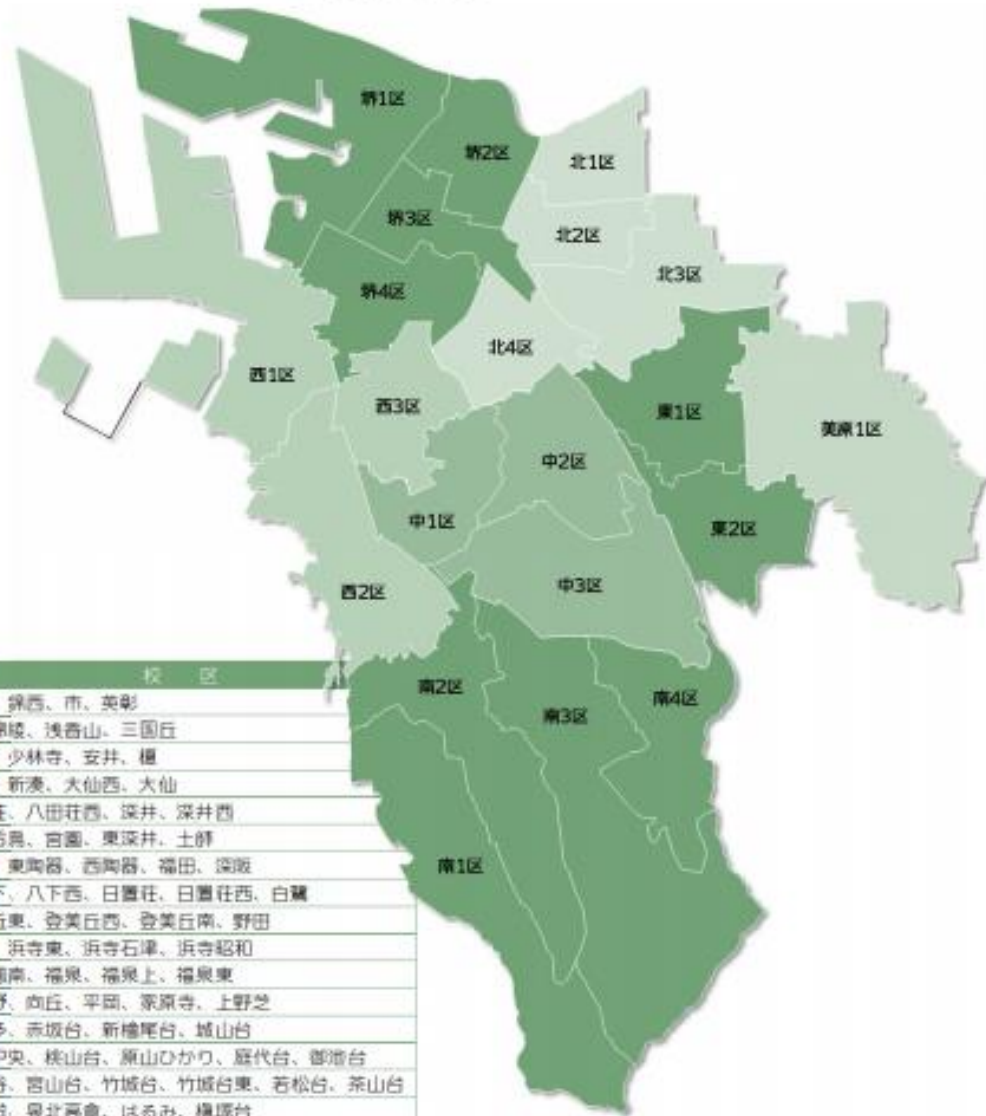
- （介護者の意識）
- 介護の負担を感じている人が多く、レスパイトなどの支援が求められています。
 - いつまで介護が続くかわからない…53.5%
 - 体力的な負担…47.5%

〔平成29年度高齢者等実態調査〕より

課題

- 在宅ケアの充実に向けた医療・介護の連携、サービス基盤の充実、市民への意識啓発
- 認知症対応への体制整備
- 多様化する高齢者の住まいの質の向上
- 介護サービスの一層の質の向上、人材確保・育成
- 介護保険施設等の適正な整備
- 介護予防、自立支援の普及、サービス創出・担い手育成
- 高齢期特有の健康課題への対策
- 生活支援等への地域資源の活用、高齢者が活躍できる基盤の充実

日常生活圏域



圏域	校区
南1	三宝、錦西、市、英彰
南2	錦、錦陵、浅香山、三国丘
南3	熊野、少林寺、安井、榎
南4	神石、新湊、大仙西、大仙
中1	八田荘、八田荘西、深井、深井西
中2	東白舌島、宮園、東深井、土師
中3	久世、東興器、西興器、福田、深遊
東1	南八下、八下西、日置荘、日置荘西、白鷺
東2	登美丘東、登美丘西、登美丘南、野田
西1	浜寺、浜寺東、浜寺石津、浜寺昭和
西2	圃、圃南、福泉、福泉上、福泉東
西3	津久野、向丘、平岡、家原寺、上野芝
南1	美木多、赤坂台、新檜尾台、城山台
南2	福泉中央、桃山台、原山ひかり、厩代台、御濱台
南3	上神谷、宮山台、竹城台、竹城台東、若松台、茶山台
南4	三原台、泉北福倉、はるみ、横塚台
北1	東浅香山、新浅香山、五箇荘、五箇荘東
北2	東三国丘、光庵寺、新金剛、新金剛東
北3	大衆、金剛、金剛南、北八下
北4	白舌島、西白舌島、中白舌島
美原1	全区域

日常生活圏域の概況

(2017年9月末現在)

区	圏域	① 高齢者 人口	高齢化率	② 独居 高齢者	独居 高齢者率 (②÷①)	③ 要介護等 認定者数	要介護等 認定率 (③÷①)	④ 全世帯数	⑤ 高齢者 のみ 世帯数	高齢者 のみ 世帯割合 (⑤÷④)
堺	堺1	11,795	26.46%	4,410	37.39%	2,844	24.11%	23,253	6,554	28.19%
	堺2	9,705	27.03%	3,445	35.50%	2,533	26.10%	17,670	5,213	29.50%
	堺3	9,017	25.76%	3,566	39.55%	2,476	27.46%	19,075	5,122	26.85%
	堺4	9,793	31.58%	3,449	35.22%	2,676	27.33%	15,621	5,264	33.70%
中	中1	10,108	28.74%	2,562	25.35%	2,157	21.34%	15,963	4,743	29.71%
	中2	9,327	22.89%	2,644	28.35%	2,017	21.63%	18,272	4,456	24.39%
	中3	12,335	25.37%	2,911	23.60%	2,925	23.71%	20,810	5,410	26.00%
東	東1	13,280	30.87%	3,640	27.41%	2,700	20.33%	19,559	6,503	33.25%
	東2	12,486	28.45%	3,328	26.65%	2,584	20.70%	19,214	5,953	30.98%
西	西1	11,237	27.71%	3,652	32.50%	2,968	26.41%	19,138	5,790	30.25%
	西2	13,812	23.36%	3,924	28.41%	3,280	23.75%	26,125	6,759	25.87%
	西3	10,664	27.06%	3,033	28.44%	2,411	22.61%	17,542	5,304	30.24%
南	南1	11,222	30.89%	2,364	21.07%	1,866	16.63%	15,529	5,049	32.51%
	南2	13,423	33.05%	3,101	23.10%	2,328	17.34%	18,187	6,323	34.77%
	南3	10,653	31.66%	3,335	31.31%	2,354	22.10%	16,114	5,559	34.50%
	南4	11,619	32.60%	3,360	28.92%	2,547	21.92%	16,014	6,052	37.79%
北	北1	8,965	23.37%	2,716	30.30%	1,992	22.22%	17,416	4,496	25.82%
	北2	9,787	29.74%	3,537	36.14%	2,338	23.89%	16,362	5,544	33.88%
	北3	10,079	23.52%	2,695	26.74%	2,074	20.58%	18,608	4,864	26.14%
	北4	10,058	22.44%	3,132	31.14%	2,230	22.17%	21,490	5,063	23.56%
美原	美原1	11,211	28.66%	2,527	22.54%	2,213	19.74%	16,674	4,955	29.72%
合計		230,576	-	67,331	-	51,513	-	388,636	114,976	-
平均		10,980	27.41%	3,206	29.20%	2,453	22.34%	18,506	5,475	29.58%
最大差		4,847	-	2,046	-	1,414	-	10,596	2,303	-

(33) 白 鷺 校 区

	(校区データ)	(堺市合計データ)	(東区合計データ)
(1) 民生委員 定数	10 人	1,053 人	103 人
(2) 民生委員 現数	9 人	1,004 人	99 人
(3) 世帯数	4113 世帯	381,257 世帯	37889 世帯
(4) 民生委員 1 人あたり 担当世帯数	411.3 世帯	362.1 世帯	367.9 世帯
(5) 人口	8531 人	848,111 人	87272 人
(6) 被保護世帯数	141 世帯	17,721 世帯 (1 校区 平均 191 世帯)	1109 世帯 (1 校区 平均 123 世帯)
(7) 民生委員 1 人あたり 担当被保護世帯数	14.1 世帯	16.8 世帯	10.8 世帯
(8) 被保護人員	208 人	25,213 人 (1 校区 平均 271 人)	1605 人 (1 校区 平均 178 人)
(9) 保護率	24.4%	29.7%	18.4%
(10) 65 歳以上人口	2825 人	216,948 人 (1 校区 平均 2,331 人)	24398 人 (1 校区 平均 2711 人)
(11) 高齢化率	<u>33.1%</u>	25.6%	28.0%
(12) 65 歳以上ひとり暮らし人口	860 人	60,217 人 (1 校区 平均 647 人)	6161 人 (1 校区 平均 685 人)
(13) ひとり暮らし高齢者比率	30.4%	27.8%	25.3%

加齢に伴う心理的变化

加齢に伴い、心理的にもさまざまな変化を伴うようになります。

精神機能面を見てみると、感情面や人格面では、高齢者は一般的に、年齢を重ねるとともに頑固になり、保守的傾向が強くなります。



また、人に対して厳しくなるとともに、疑いの感情を抱きやすくなるといわれています。

さらに、死に対する不安から、自分自身の健康状態への関心が異常に高まることもあります。



知的能力の面では年齢を重ねても、能力が比較的保たれる一方で、アルツハイマー型認知症などになると、記憶力の低下が顕著に見られることもあります。

これらのことから、高齢者の心理的特徴は年齢のみならず、さまざまな病気とも密接なかわりがあると考えられます。



精神的機能の低下の原因

高齢者の精神機能の低下には様々な原因があるということが特徴です。

その中で最も重要視したいものの1つに、喪失体験があります。



人は誰でも年を重ねるごとに、友人、兄弟、配偶者との死別を経験し、喪失感を味わうこととなります。

この喪失感はやがて、生きがいの喪失や孤独感の増強をもたらします。



他にも、定年退職による「職業や社会的立場の喪失」や、身体面の老化といった心理的、肉体上の喪失体験も同様に、精神的機能の低下につながる原因にもなります。



さらに、身体的な疾患の合併や、身体機能の低下、環境の変化も、精神機能の低下を招く原因になり得ます。



若者の精神機能の低下は原因が明確であることが多い一方で、高齢者の精神機能の低下は、様々な要因が複雑に絡み合っていることが多いのです。



また、この精神機能の低下がうつ病を誘発する可能性も指摘されています。

高齢者のうつ病有病率は、比較的軽度なものも含めると、およそ15%であるといわれており、高齢化が進む中で、この割合は年々上昇していくと考えられています。



精神機能の低下を防ぐためには、他者との関わりが最も重要です。

高齢者は、親しい人との死別による理解者の喪失や、身体機能の低下による活動の制限によって、他者との交流も制限されます。

こうして「孤独感」を感じることで、精神機能はさらに低下していきます。



精神機能の低下を防ぐためには積極的な他者との交流が必要となります。

家族間での声かけや、社会コミュニティへの積極的な参加も、精神機能低下を防ぐための一つの方法です。



さらに、生きがいを見つけることも、精神機能低下を予防する方法です。

家庭での役割、社会での役割を見出すことで、精神機能低下を防ぐことができます。



居場所機能の役割とは…

- ① 年を重ねると、心身の衰えから様々な不安が生活の中で起こってくる。
- ② 同年代同志が集うことで、その不安を埋める役割がある。
- ③ 生きる力に繋がる。
- ④ 活躍できる場をつくる。
- ⑤ 多世代交流を通じた、様々な活動の発展。



地域の方々の声として

しらさぎ夢テラスがあるから、友達ができる。

カラオケサロンをしてほしい。

野菜を販売してほしい。

いつまでも、しらさぎ夢テラスを残してほしい。

しらさぎ夢テラス

話しを聞いてほしい。
話しをしたら気分転換になる。

子ども食堂は楽しい。
みんなと一緒に遊べる。
カレーライスがおいしい。

地域食堂を毎週してほしい。

困ったことがあったら何でも相談できる。

『ケアステーション しらすさぎ夢テラス』の中身づくり

- ① 顔の見える、安心できるサービス・支援。
- ② 地域のヘルパーさんが、地域ぐるみで支える意識の積み上げ。
- ③ プロ意識を持つこと。支援の質を問う。
- ④ コミュニティーの豊かな地域づくり。



誰もが住み慣れた地域で、生き生きと暮らし続けられる地域社会をめざして！

しらさぎ夢テラス

ケアステーションしらさぎ夢テラス



町づくり活動から 仕事おこしへ！



和泉市内 一般社団法人 生活介護事業所（障害サービス）

→法人移管として ワークスコープの仲間に！



どんなに障がいが重たくとも
働くことを通じて、達成感や
自己肯定感の向上等々へとつなげていく。
『はたらく 生活介護事業所へ』

